

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1311770734					
病院名	東京北医療センター					
所在地	東京都北区赤羽台4-17-56					
管理者氏名	管理者・宮崎 国久					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	351床	0床	0床	0床	0床	351床
承認年月日	平成30年8月30日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	ア 紹介率80%以上	
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	95.8 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	10,314 人
	②初診患者数	20,685 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	5,076 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	4,338 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	510 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	142.8 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	15,369 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	地域連携センター長
登録医療機関数	76 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	76 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	31 件
共同診療件数	31 件
高額医療機器共同利用件数	424 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	1.0 %
共同利用可能な医療機器	CT、MRI、内視鏡、エコー、DXA装置
共同利用可能な施設等	放射線検査室、生理機能検査室、内視鏡検査室、RI検査室

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	6,656 (5,091)
救急搬送以外の救急患者数	7,317 (4,682)
合計 (うち初診患者数)	13,973 (9,773)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	ICU、HCU、NICU、MRI室、CT室、血管造影室、内視鏡室、手術室 ※24時間体制 (MRI室、血管造影室、内視鏡室、手術室はオンコール体制にて運用)
優先使用可能な病床数	9 床
専用病床数	21 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	11人	0人
うち専従数	11人	0人
看護師数 (准看護師含む)	2人	0人
うち専従数	2人	0人
薬剤師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	1人	0人
うち専従数	1人	0人
臨床検査技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	1人	0人
うち専従数	1人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	2 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	教育・研修委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	7 人
研修施設	講堂、会議室1、会議室2、会議室3、集団指導室

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	13 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	13 回
研修会延べ参加人数	271 人
うち院外のみ延べ参加人数	81 人
症例検討会の開催回数	1 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	13 回
研修の内容	小児科公開勉強会、赤羽循環器カンファレンス、新生児蘇生法講習会、東京北医療センター第17回症例検討会

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	管理者
管理担当者	事務部長
診療に関する諸記録の管理方法	診療に関する諸記録は、原則電子カルテ上に記録される。電子カルテは職員個人ごとにID・PWが付与され、閲覧時は閲覧者のログが記録される。 紹介状、各種日誌など紙媒体は、施錠された病院所有の倉庫にて保管される。
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	救急医療の実績等、病院の管理及び運営に関する諸記録は、電子カルテや医事コンピュータの記録を基に集計され、病院の社内ネットワーク上にて管理される。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	管理者	
閲覧担当者	事務部長	
閲覧方法	3階医局にて当院医師立ち合いのもと、電子カルテにて情報を閲覧する。	
前年度の総閲覧件数	72 件	
閲覧者別延べ件数	医師	72 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	東京北医療センター・管理者
委員数	19 人
うち院外	12 人
委員会の開催回数	4 回
委員会の概要	<p>2024年度第1回（2024年6月26日）※Web開催 議題 1. 副委員長の変更について 報告 1. 紹介患者等の状況 2. 公開勉強会について 3. リニアック棟新設について 4. 2024年度 運営連絡協議会 日程について（確認）</p> <p>2024年度第2回（2024年9月26日）※Web開催 議題 1. 委員の変更について 報告 1. 紹介患者等の状況 2. 第17回症例検討会・第9回地域連携の会、リニアック棟（新棟）建設について 3. 2024年度 運営連絡協議会 日程について（確認）</p> <p>2024年度第3回（2024年11月27日）※Web開催 議題 1. 委員の変更について 報告 1. 紹介患者等の状況 2. 第9回地域医療連携の会について 3. 2024年度 運営連絡協議会 日程について（確認）</p> <p>2024年度第4回（2025年3月19日）※対面開催 議題 1. 委員の変更について 2. 2025年度 運営連絡協議会 日程案について 報告 1. 北区子ども夜間救急事業について 地域連携夜間・休日診療について 2. 紹介患者等の状況 3. 高額医療機器の共同利用について（CT・MRI） 4. 第9回 地域医療連携の会について</p>

8 患者相談の実績

相談を行う場所	医療福祉相談室、病棟
主たる相談対応者	医療ソーシャルワーカー
相談件数	受診援助27件
相談の概要	<p>【受診援助】 地域のケアマネや他の医療機関に受診中の患者や家族から当院での受診の方法や診療科の相談などを受けている。当院の機能の説明や状況に合わせて機能に見合った他病院の紹介等を行っている。</p> <p>【入院援助】 他の医療機関に入院している患者様やご家族、相談員等からの入院相談の対応</p> <p>【退院援助】 急性期病院へ入院し治療が終了した患者をスムーズに次の療養先へ移行出来るよう院内、院外の多職種と連携を取っている。</p> <p>【療養上の問題調整】 療養を進めていく上で、医師からのインフォームドコンセントが理解できない、納得できないなどの場合に社会福祉の立場から介入を行い、患者の気持ちを代弁して医師に伝えたり、患者自身の理解促進を図るなど対応している。</p> <p>【経済問題調整】 医療費の支払いや治療に長期間を要する疾病等に罹患し生活費に対する心配等について社会資源等を活用出来るよう患者支援にあたっている</p> <p>【家族問題援助】 入院による家族役割の変化等に起因する状況が家庭内において療養の阻害要因になる時などに介入し支援している。</p> <p>【医療における人権擁護】 児童虐待、高齢者虐待、ネグレクト、マルトリートメント等被害者からの相談が行われにくいケースなどに対して関係機関等と連携を取り合い安全を確保し医療を受ける権利を享受できるよう努める。</p>

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	【公益財団法人 日本医療機能評価機構】 主たる機能：一般病院2 機能種別版評価項目：3rdG：Ver. 3.0 認定第JC1256-4号 認定機関：2022年2月19日～2027年2月18日

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ ・デジタルパンフレット (医療機関向け) ・広報誌 ・Youtubeチャンネル

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携センターを設置し、入退院支援室長として看護師1名、医療福祉相談室に医療ソーシャルワーカー5名 (常勤4名、非常勤1名) を配置。急性期病院としての役割を果たすため、病状が安定した患者様の円滑な退院、転院を支援している。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中地域連携パス